

音楽療法Q&A



Q. 音楽療法の形態とは？
(音楽療法士：MT・音楽療法を受ける人：CI)

A. 音楽療法は、音楽療法士(セラピスト)と音楽療法を受ける方(クライアント)で行います。目的や状況に合わせて、個人で行う場合と、集団で行う場合があります。音楽を鑑賞する、演奏する、身体を動かす、創作するなどの形態をとります。

Q. 音楽を聴くことによる効果とは？

A. 不安や痛みを軽減します。認知症高齢者の場合はうつ症状を改善し、サポートに対する拒否的な振る舞いを減らします。パーキンソン病患者の場合は歩行を改善します。

Q. 音楽を演奏することによる効果とは？

A. 障がいを持った子どもの場合など、楽器を演奏することで、手指の巧緻性を高め運動機能を維持・促進します。また自閉スペクトラム症においては、合奏することで社会性を身に着けることができます。



音楽療法のエビデンス(コクラン・ライブラリーより)

音楽療法は、癌患者の不安に有効。気分も良好にする。痛みに対する中等度軽減効果あり。

短期～中期間の音楽療法は、自閉症児に有効で、社会的相互作用、言語的コミュニケーション、行動の開始、社会的情動相互関係を改善する。統合失調症患者に対する7～78回の音楽療法は、全般的精神状態、陰性症状、うつ、不安に有効。社会的機能の改善も期待される。痛みの緩和においては音楽療法で術後の疼痛スケール、モルヒネ使用量とも低下する。



日本音楽療法学会 JMTA

Japanese Music Therapy Association

関東支部

〒373-0806 群馬県太田市龍舞町2210-1 ドレミサポートハウス内
TEL：0276-55-6344 FAX：0276-55-5022
事務局開設時間 平日 午前9時30分～午後6時
<http://www.jmta-kanto.jp/>

日本音楽療法学会 JMTA

Japanese Music Therapy Association

関東支部

ご案内

関東支部は、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県、山梨県で構成されています。認定音楽療法士も多く、講習会や事例検討会や音楽療法の啓発活動も積極的に行っています。



音楽療法の定義

音楽療法とは「音楽のもつ生理的、心理的、社会的働きを用いて、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上、行動の変容などに向けて、音楽を意図的、計画的に使用すること」と定義されています(日本音楽療法学会,2001)。

音楽療法の効果



音楽療法の対象者

音楽療法は主に障害や疾病を抱える方が主な対象児者ですが、健康の維持や病気の予防のためにも行われます。

成人(医療)	低出生体重児、統合失調症、うつ病、失語症、パーキンソン病、末期がん、ALS(筋委縮性側索硬化症)など
児童(教育)	発達障害、自閉スペクトラム症、ダウン症など
高齢者(社会福祉)	認知症など

医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、とチームを組んで行うとより効果的です。

音楽療法の専門性

音楽療法は音楽を効果的に用いる治療方法です。そのための技術を持った専門家が行わなければ成果を上げる事が難しいものです。音楽療法士が個々のニーズに合わせて音楽を提供し、成果を分析しながら行う支援の方法です。音楽療法士は音楽の機能を十分に活用してクライアントに適した音楽を提供します。

支部長挨拶



関東支部長

加藤 美知子

音楽療法は我が国においては20世紀後半から少しずつ広がり、全国各地で小さな研究機関や団体が生まれました。その中から全国レベルの組織として存在し、本学会の前身である全日本音楽療法連盟という団体を引き継いで2001年に創立されたのが、本学会です。2021年4月1日現在、学会員は約5,100名、学会が認定した音楽療法士は約2,500名になります。

当学会は全国9支部から成りますが、関東支部は会員数2039名という全体の約4割を占める大きな支部です。地域に根差した音楽療法の普及および会員の質の向上を目指し、事務局を通して会員の方と直接コンタクトが取れるような態勢を整えてきました(メール、メールマガジン、お問い合わせフォーム、電話、ファックスの活用)。

2020年の2月以降、私たちはコロナ禍と新しい生活という未知の課題に直面していますが、関東支部はその対応策としてインターネットの活用による、研鑽や情報交換のためのシステム作りにとりかかり、7月からはオンラインによる研修の場を再開しました。これからも支部内の7委員会と連携し、年間約10回提供される会員のための研修、情報の提供、社会に向けての発信と音楽療法の啓発につとめてまいります。

♪日本音楽療法学会関東支部活動の目的

日本音楽療法学会関東支部は、全国9支部の中で最も会員数が多く、常時2,000名前後を推移しております。

関東支部は広報、研修、講習会認定、渉外、会則検討、選挙管理、倫理の七つの委員会を設け、研鑽と情報の共有をコンセプトに中身の濃い事業展開をめざしています。

各種委員会の横のつながりを重要視し、活発な活動ができるよう

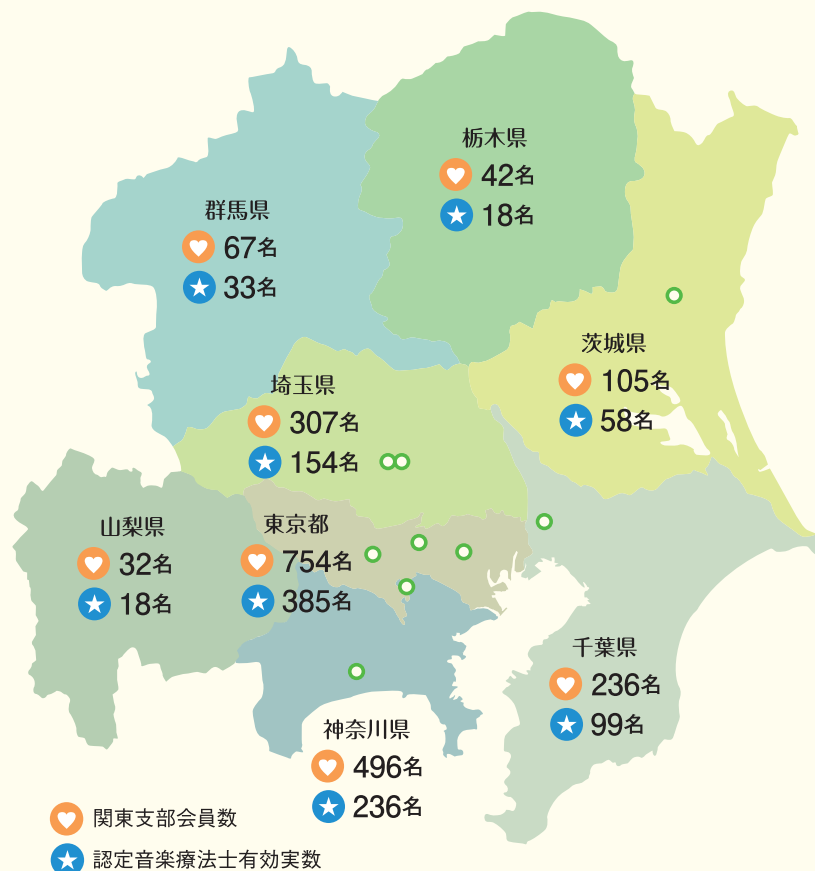
に頑張っております。その代表的な事業の一つとして、毎年開催される地方大会がありますが、各都県の幹事が持ち回りで大会を企画運営し、内容の充実した会として定着しています。

地方大会に加え、より会員のニーズに応えるべく、各都県単位の研修会も千葉県を皮切りにスタートしました。

各都県で毎年または2年に1回、関東支部からの費用の援助を受けて、開催されています。

また、支部だよりや支部ホームページの運用にあたっては、各地区の音楽療法の事情や研修会の情報、講習会等の案内をできるだけ詳しく速やかに伝えられるように努めております。

各都県の会員数および音楽療法士数、養成校



関東支部会員数

認定音楽療法士有効実数

合計 関東支部会員数…2,039名 認定音楽療法士有効実数…1,001名

↑関東支部にある音楽療法士養成校

日本音楽療法学会認定音楽療法士の養成は以下の教育機関で行っています。

東京都

●国立音楽大学
http://www.kunitachi.ac.jp/index.html 042-536-0321
〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

●日本大学芸術学部
http://www.art.nihon-u.ac.jp/ 03-5995-8240
〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1

●東京心理音楽療法福祉専門学校
http://www.ikueigakuen.ac.jp/shinri/ 03-5996-2511
〒171-0031 東京都豊島区目白 5-20-24

神奈川県

●昭和音楽大学
http://www.tosei-showa-music.ac.jp/ 044-953-1121
〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

●東海大学
http://www.u-tokai.ac.jp/ 0463-58-1211
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1

千葉県

●聖徳大学
http://www.seitoku.jp/univ/ 047-365-1111
〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550

埼玉県

●東邦音楽大学
http://www.toho-music.ac.jp/ 049-235-2157
〒350-0015 埼玉県川越市今泉84

●国際音楽療法専門学校
http://www.ongaku-ryohou.co.jp/ 049-226-3811
〒350-0033 埼玉県川越市富士見町11-25

茨城県

●茨城音楽専門学校
http://www.i-music.ac.jp/ 029-248-0521
〒310-0844 茨城県水戸市住吉町269-3

↑関東支部の主な活動

地方大会(年に1回)

第19回日本音楽療法学会関東支部地方大会(埼玉)
テーマ: 「多様多彩」～ひびけみんなのハーモニー～
日程: 2021年11月27日(土) (2020年開催予定がコロナ禍の為延期)
会場: 埼玉会館

第18回日本音楽療法学会関東支部地方大会(神奈川)

テーマ: 「ともに生きる」～音楽がつくる絆～
日程: 2019年11月23日(土・祝)
会場: カルッツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)

第17回日本音楽療法学会関東支部地方大会

テーマ: 「心にくぐっと音楽療法」～地域に届け音楽の力～
日程: 2018年11月4日(日)
会場: 昌賢学園まえばしホール(前橋市民会館)

研修講習会

関東支部では、若手からベテランまで音楽療法士の実践の質を向上するために、年に2回、独自の研修講習会を開催しています。様々な専門的なテーマに加え、臨床事例の共有を通じた研鑽や症例をまとめる技術の向上を目指して、毎回会員による事例発表を行っています。

都県別講習会

講習会参加の利便性や、身近な音楽療法士との交流を求める会員からのニーズに応え、2012年度より都県別単位での講習会を開催しています。地域特有の傾向を反映した内容の講座と同時に、会員同士のネットワーク作りも目的の一つです。実践に有用な情報交換が活発に行われ、会員をサポートする機能を担っています。

関東支部講習会(講演)(年1回)

関東支部地方大会の開催の際に同時開催していた講習会が2018年度から独立しました。決められたテーマに沿った内容を講演という形で一日じっくり学ぶ講習会です。

支部認定研究会

関東支部が認定している研究会で、ここでの研修はポイントが付与されます。各研究会が開催する講習会、研究会については、ホームページ、各研究会にお問い合わせください。

